

アル・アクサ洪水388日目：イスラエルがUNRWAを禁止 | ヒズボラがハイファを爆撃 | ガザ北部の飢餓

The Palestine Chronicle, 2024年10月28日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



レバノン南部のティレでは、イスラエル軍の空襲により大規模な破壊が起きている。(Photo: via social media)

主要事項

*イスラエル軍のガザ北部包囲・攻撃は23日目となり、砲撃が連続して続いている。特にジャバリア、 Beit ラヒーア、アル・ザイトゥーンを重点攻撃している。

*イスラエルのレバノン南部への攻撃が続く中、ヒズボラはガリラヤのイスラエル軍のいくつかの拠点をロケット弾で攻撃した。

*パレスチナ保健省（ガザ）によれば、2023年10月から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は43,020人で、負傷者は101,110人となった。

最新情報

10月29日 12:21am

*英国外務相デービッド・ラミー：今日イスラエル議会がパレスチナ難民を支援するUNRWAを禁じる決議をしたのは大変な間違いである。

*ヒズボラ：我々はキルヤット・シュモナ入植地に集結していたイスラエル兵を多数のロケット弾で攻撃した。我々はロシュ・ピナ入植地に集結していたイスラエル兵を多数のロケット弾で攻撃した。

*レバノン保健省：イスラエル軍のレバノン東部のバアルベク市とラームとハーフィールの町への爆撃で25人が死亡し、3人が負傷した。

*チャンネル12：米国大統領選挙でトランプの勝利を望んでいるイスラエル人は66%。イスラエルのイラン攻撃に満足したのは57%。

*イスラエル民間防衛部隊：ロケット弾発射が検知され、上ガリラヤのツファットとその付近に警報を鳴らした。

*アイルランド、スペイン、スロベニア、ノールウェーの共同声明：我々はイスラエル議会が可決した UNRWA を標的にした法律を非難する。この法律は国連活動に対する危険な先例となる。UNRWA の活動は何百万もの難民にとって欠かすことができないものだ。

10月28日 11:07 pm

*イスラエル国連安保理代表：イランは中東地域の覇権を求めている。我々は今後も全力で適格な形で自国民を守り続ける。

*国連安保理へのイラン代表：イスラエルのイラン攻撃は明白な国連憲章違反だ。イランの防空システムがイスラエル・ミサイルのほとんどを迎撃した。イスラエルはいかなる犯罪行為をやっても責任が問われないが、今回のイラン攻撃もそのパターンの一つだ。米国が絶対的にイスラエルを支持するからイスラエルは犯罪行為を安心して続ける。イスラエルの継続的な国際法違反行為は世界の平和と安全にとって脅威である。

*UNRWA 事務局長フィリップ・ラザリーニ：イスラエル議会の UNRWA 活動を禁じる決議は危険な前例となり、国連憲章とイスラエルの国際法遵守誓約に違反する。

*イスラエル軍：第52大隊の部隊指揮官が10日前にガザ北部で負った傷のために死亡した。

*アンサルアッラー（フシ派）：我々は紅海で一隻の船舶をドローン攻撃した。

*国連安保理米国代表：我々はイスラエルが自国民と領土を守るのを常に支援する。

*国連安保理アルジェリア代表：イスラエルはイラン攻撃の説明責任がある。

*国連安保理中国代表：我々はイスラエルの行動とそれによる戦火拡大を非常に懸念している。

*国連安保理アルジェリア代表：数週間前からイスラエルはイラン攻撃意図を見せていた。我々はイスラエルとイランの間の戦争拡大を懸念し、自制を求める。

*イスラエル・メディア：イスラエル議会はイスラエル領内で UNRWA の活動を禁じる法を成立させた。

*チャンネル13：イスラエルはネタニヤフ首相の自宅へのミサイル攻撃に対応してもう一度イランを攻撃する準備をしている。

*ハアレツ：イスラエル警察は、エルサレムの首相公邸前の野党による抗議デモを暴力的に解散させた。

10月28日 9:06 pm

*アル・ジャジーラ：レバノン南部から上ガリラヤのイスラエル軍施設に向けてロケット弾が発射された。

*チャンネル12：10発のロケット弾が上ガリラヤ向けに発射され、何発かはイスラエルの防空システムで迎撃された。

*イスラエル軍ラジオ放送：交渉団の軍副代表が、交渉が行き詰まって進まないと言って、副代表を辞任した。

*イスラエル民間防衛部隊：ロケット弾発射が検知されたので、上ガリラヤの町メロンで警報を発令した。

*チャンネル12：イスラエルはレバノン政府にヒズボラの再武装を阻止する対策を採るなら交渉すると提案している模様。

*アル・ジャジーラ：ガザ北部のジャバリア難民キャンプ第5ブロックへのイスラエル軍の攻撃で死者と怪我人が出ている。救急車の活動の妨害があり、怪我人の救出を訴える声が出ている¹。

*アル・ジャジーラ：今朝からのガザ中部へのイスラエルの攻撃の死者は、子ども5人を含む15人である。

10月28日 6:45 pm

*米大統領ジョー・バイデン：ガザ停戦が必要だ。

*イスラエル国防相：ヨアブ・ガラント国防相は、この度のイランへの攻撃でイランには大きな弱点があることが判明し、それは今後の攻撃で利用できる、と言った。

*UKMOTO(英国海運貿易オペレーション)：イエメンのフダイダの沖、南西14海里の地点で二つの爆発があったと商船からの連絡があった。

*ガザ保健省：イスラエル占領軍はポリオワクチン接種活動を止めさせようとし、ワクチン接種チームがガザ回廊北部に入るのを妨害している。

*ヒズボラ：我々はメロンのイスラエル軍空中監視レーダー基地に向けてロケット弾を発射した。我々はナハリヤ入植地を大量のロケット弾で攻撃した。

*イスラエル・ハヨム (ネタニヤフ首相事務所を引用)：モサド長官ダビッド・バルネアがドーハの交渉から帰国し、交渉者は前のガザ停戦提案も含めた新提案を協議したと報告した。

¹「世界の目はジャバリア難民キャンプに向けられている」というダイ・イン抗議が英国のリバープール駅前で行われ、米英のイスラエルへの武器供与とガザ北部の虐殺の停止を求めた。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプ南部へのイスラエル軍の爆撃による死者は子どもを含む6人となった。

10月28日 5:22 pm

*イスラエル軍：今日ヒズボラがレバノンからイスラエルの要所に向けて発射した破裂弾は115発。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のアル・ブレイジ難民キャンプへの砲撃でパレスチナ人1人が死亡し、数人が負傷した。

*イスラエル軍：イスラエル空軍はティルス市のヒズボラの拠点とインフラを爆撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はレバノン東部のバルベク市、ベッカー峡谷の町カスル・ナバとバドナイルを攻撃した。

10月28日 4:19 pm

*ヒズボラ：我らの戦士はクファル・キラの郊外へ進撃するイスラエル兵と軍車両を攻撃し、車両2台を燃やし、兵士たちを殺傷した。

*カン：外国航空会社がフライト中止する決定をしたので、ベン・グリオン空港の主要ターミナルは11月から来年3月末まで国際便の発着がなくなる。

*イスラエル軍：レバノンからハイファに向けて5発のロケット弾が発射された。

*ネタニヤフ首相：我々はテロリストを消滅させるまで攻撃を続ける。人質を取り返すのは我々の義務である。

*イスラエル軍：レバノンから30発のロケット弾が西ガリラヤのナハリヤとその周辺の町に向けて発射された。

10月28日 3:10 pm

*EU外交・安全保障政策担当上級代表ジョセップ・ボレル：イスラエルのベン・グヴィル国家安全保障相とベザレル・スモトリッチ財務相は相変わらずパレスチナ人に対するヘイト・メッセージを拡散して続けている。

*イラン国防省：先日のイスラエルによる攻撃の損傷は限られており、すぐに修復された。

10月28日 2:21 pm

*イスラエル民間防衛部隊：上ガリラヤのミスガヴ・イムとメトゥラで警報を鳴らした。

*ヒズボラ：我々はアル・ワザニ西部のアル・オムラ地区に集結していたイスラエル兵をロケット攻撃した。

*イスラエル軍：過去24時間で南レバノンの戦闘で負傷した将校と兵士の数は7人であった。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はレバノン東部のベッカー峡谷の町マッシュハラを空爆した。

*ガザ保健省：2023年10月から続いているイスラエルのガザ・ジェノサイドで死亡したパレスチナ人は43,020人で、負傷者は101,110人となった。

10月28日 1:13 pm

*カマル・アドワン病院の院長：私と医師一人を除いて多数の医療職員がイスラエル軍に逮捕された。医療設備は完全に破壊され、我々は応急処置しかできない。

*イスラエル民間防衛部隊：イスラエル北部のキルヤット・シュモナとマナーラに警報を発令した。

*アル・カッサム旅団：我々はジャバリア東部でイスラエル軍のメルカヴァ戦車をシャワーズ爆弾で攻撃して破壊した。

*イスラエル軍ラジオ放送：軍はジャバリア難民キャンプとその周辺のパレスチナ人約600名を拘束した。

*イスラエル軍ラジオ放送：第460旅団はジャバリアから撤退するが、ギヴァティ旅団と第401旅団はガザ地区北部に残る。

*イスラエル軍：イスラエル軍はジャバリアのカマル・アドワン病院への軍事行動が完了したと言った。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のラファ市北部のヒルベト・アル・アダスへの砲撃でパレスチナ人1人が死亡し、何人かが負傷した。

*イスラエル軍：イスラエル軍は南レバノンの大都市ティルスの数か所の住民にすぐに避難せよと警告した。

*囚人問題担当局：9月メギド刑務所でパレスチナ囚人マルワン・バルゲーチ²と彼の同志が攻撃を受けて負傷した。

*ヒズボラ：我らの戦士はアッカーの南東部にあるウディファット軍事産業会社を自爆ドローンで攻撃した。

*ガザ保健省：ガザ保健省は外科治療チームをカマル・アドワン病院へ送ってくれと国際機関に懇願した。

² 第一次インティファダを指導したファタハの優秀な人物で、イスラエル刑務所ではヘブライ語を学習して刑務官にパレスチナ問題を説いたという伝説がある。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は新たにティルス地区のクラーイラとハーニヤ、ライハン高地、ナクーラ・シャマア、マンスーリなど、南レバノンの各地を空爆した。

*チャンネル12：一発のロケット弾が上ガリラヤに着弾した。

*イスラエル民間防衛部隊：上ガリラヤのメトゥラに再び警報を鳴っている。

*パレスチナ・メディア：夜明けからイスラエル軍はガザ中部にある各難民キャンプを砲撃し銃撃し続け、3人のパレスチナ人が死亡し、大勢が負傷した。

*ロシア外務省：ロシア外務省は、中東が戦争の泥沼に陥らないようにロシア政府が全力をあげて努力していると言った。

*ヒズボラ：我らの戦士はキルヤット・シュモナ入植地をロケット弾で攻撃した。

*レバノンとスペインの外務省：レバノンとスペインは国連安保理決議1701（2006年のイスラエルのレバノン侵攻の解決としての停戦決議）を完全実地する停戦を要求した。

*イラン外務省：我々は利用可能なあらゆる手段を使ってイスラエルに対して相応の報復をするであろう。イラン政府はシオニスト国家に対して報復する権利を放棄しない。

*イスラエル・メディア：イランとの緊張の高まりと安全保障上の理由で、毎週の閣議は政府本部で開かれていない。

10月28日 9:38am

*レバノン保健省：イスラエル軍のティルス市への攻撃で5人が死亡し、10人が負傷した。

*南アフリカ外務省：南アフリカ政府はイスラエルのジェノサイドを非難する覚書を国際司法裁判所に提出するであろう。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はガザ市南部のアル・ザイトゥーン地区への砲撃を劇化している。

*ヒズボラ：我らの戦士はファティマ国境検問所のイスラエル兵集団を再び砲撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ回廊北部のジャバリア・アル・バラドへの砲撃で多数のパレスチナ人が負傷した。ガザ回廊中部のアル・マガジ難民キャンプ東部でイスラエルの無人機が発射した弾丸で子どもが負傷した。

*イスラエル民間防衛部隊：西ガリラヤのラス・アル・ナクオラと他の地区で警報が鳴った。現在ハニータとシユロミで警報発令中。

*イラン革命防衛隊司令官ホセイン・サラミ：我々の防空システムがシオニスト国の不法な攻撃を挫折させた。シオニスト国の攻撃に対する反撃は彼らの想像を超えるような厳しいものになるだろう。彼らは計算違いをし、レジスタンスとの戦闘で無力であることを証明している。

*イスラエル民間防衛部隊：上ガリラヤのキルヤット・シュモナとその周辺で警報が鳴り響いた。

*チャンネル12：レバノンから15発の砲弾がキルヤット・シュモナとその周辺に向けて発射された。

*アル・ジャジーラ：ガザ回廊北部のベイト・ラーヒア・プロジェクトに集まっていたパレスチナ人へのイスラエル軍の爆撃で一人が死亡し、多くが負傷した。

*イスラエル民間防衛部隊：今朝上ガリラヤのメトゥラで二度目の警報が鳴った。

*イラクのイスラム・レジスタンス：我らの戦士が、今朝明け方、占領地（イスラエル）北部の軍事施設をドローンで攻撃した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍のガザ市東部のシェジャーヤ地区の住民を標的にした爆撃で、パレスチナ人3人が死亡した。

*イスラエル民間防衛部隊：上ガリラヤのメトゥラで警報発令中。

*アナドル通信社（トルコ国営通信社）：イスラエル軍はラファ市北西部を集中的に砲撃している。